

申請書目次

1	指定自動車整備事業の指定新規申請書	第1号様式（指定）
2	事業者及び事業場の沿革	例示4
3	自動車検査員（選任・変更）届出書	第4号様式（指定）
4	事業場組織図	例示7
5	事業場平面図	例示1
6	作業工程図	例示6（例示6の2）
7	校正結果証明書又は検査成績表（写）	
8	共同使用に係る書類	
	① 契約書	
	② 共同設備事業者の平面図	
	③ 共同設備事業者までの経路図	
9	貸借対照表	例示2
10	損益計算書	例示3

指定自動車整備事業の指定新規申請書

中国運輸局長 殿

年 月 日

道路運送車両法等の規定により別紙書面を添え申請します。
また、同法第 9 4 条の 2 第 2 項において準用する同法第 8 0 条第 1 項第 2 号ロからニまでに該当しないことを確認しました。

(注) 該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)
(注) 必要に応じて、記載枠を追加・拡大又は削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)

(ふりがな) 申請者の氏名又は名称	かぶしきがいしゃこくどうつう だいひょうとりしまりやく うんゆいちろう 株式会社国土交通 代表取締役 運輸一郎
申請者の住所	岡山県〇〇市〇〇町〇ー〇〇番地
電話番号	086-259-3500
(ふりがな) 事業場の名称	かぶしきがいしゃこくどうつう おかやまえいぎょうしょ 株式会社国土交通 岡山営業所
事業場の所在地	岡山県〇〇市〇〇町〇ー〇〇番地
電話番号	086-259-3500

1－① 対象とする自動車の種類及び業務の範囲の限定

対象自動車の種類の別		普通自動車（大型）	☐	小型四輪自動車
	☐	普通自動車（中型）		小型三輪自動車
	☐	普通自動車（小型）	☐	小型二輪自動車
	☐	普通自動車（乗用）	☐	軽自動車
	☐	大型特殊自動車		
業務の範囲の限定の別		軽油を燃料とする自動車を除く		
		ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする自動車を除く		
		カタピラ付大型特殊自動車に限る		
		その他（ ）		

(注) □枠内の該当するものに○を記載すること。

1－② 宣誓書

道路運送車両法第 9 4 条の 2 第 2 項において準用する同法第 8 0 条第 1 項 第 2 号ロからニまでに該当しないことを確認しました。	チェック欄 ☒
--	---

(注) 宣誓書を別に提出する場合は記載を省略することができる。

1－③ 自動車特定整備事業関係

認証番号	30-12345			
自動車特定整備事業の種類	○	普通自動車特定整備事業	認証年月日	平成30年 4月 1日
	○	小型自動車特定整備事業	認証年月日	平成30年 4月 1日
		軽自動車特定整備事業	認証年月日	年 月 日
対象自動車の種類、整備及び装置の種類	普通(大型)	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	普通(中型)	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	普通(小型)	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	普通(乗用)	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	大型特殊	分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]		
	小型四輪	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	小型三輪	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
	小型二輪	分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]		
	軽	全て・分解整備[全 原 動 走 操 制 緩 連]・電子制御装置整備[自動運行 運行補助]		
業務の範囲の限定		軽油を燃料とする原動機を除く		
		ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする原動機を除く		
		カタピラ付大型特殊自動車に限る		
		その他 ()		

(注) 自動車特定整備事業の種類及び業務の範囲の限定は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

(注) 対象とする自動車の種類、整備及び装置の種類は、該当するものを○で囲むこと。

(注) 「自動運行」(自動運行装置)には、「運行補助」(運行補助装置)を含む。

1－④ 優良自動車整備事業者の認定関係

認定番号						
認定の種類 の別		一種整備工場		二種整備工場		
	特殊整備工場		車体一種		車体二種	原動機
			電気装置		タイヤ	

(注) □枠内の該当するものに○を記載すること。

1－⑤ 実施している整備作業の範囲

実施している整備作業の範囲	1. 検査 2. 定期点検 3. シヤシの修理 4. エンジンの修理 (ボーリング及びクランクシャフトの研磨を除く)
---------------	---

2－① 事業場管理責任者及び主任技術者の氏名及び略歴

事業場管理責任者	氏名	整備実務年数	実務年数	職制
	運輸 太郎	15年	15年	代表取締役
主任技術者	氏名	整備実務年数	実務年数	職制
	運輸 次郎	10年	10年	工場長

(注) 実務年数は、それぞれ事業場管理者及び主任技術者としての実務年数を記載すること。

2－② 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)	整備士数 (特殊整備士を除く)			整備士以外の 工員及び特殊 整備士数
		一 級	二 級	三 級	
自動車工 (検査)	2人	人	2人	人	人
自動車工 (整備)	3人	人	人	1人	2人
その他 (板金工等)	人				

(注) その他 (板金工等) は、電子制御装置整備に従事する板金工及び電装工等を記載すること。

3 屋内作業場等の面積

屋内現車作業場	165.0 m ²	その他の作業場	30.0 m ²
電子制御装置 点検整備作業場	80.0 m ²	車両置場	150.0 m ²
		完成検査場	65.0 m ²

4-① 機械・工具及び計器類

項 目		数	能 力
オイル・バケットポンプ		1	(株)バンザイ STB-67 40cc/ストローク
ホイール・バランサ		1	東洋精器 PREST017 リム径 10～30、幅 2～20 インチ
フリー・ローラ		1	(株)バンザイ BFR-75 輪荷重 750 kg
ラジエータ・キャップ・テスト		1	(株)バンザイ RCT-2A 0～200KPa
電子計測機器		1	(株)バンザイ MST-3000
検車装置		4	(株)バンザイ GPY-32NAL 3.2t EGY-32BZX 3.2t イヤサカ NZ30S 3.0t ピット 長 8.0×幅 0.8×深 1.5m
省力化機器 (大型車)	電動クレーン又はトランス ミッション・ジャッキ		
	ホイールドーリー		
	増力装置付きシグナル式ト ルクレンチ又はトルク設定 型インパクトレンチ		

(注) 省力化機器 (大型車) 欄については、工員数 4 名で大型車を扱う事業場の場合に記載すること。

4-② 自動車検査機械設備

検査機器の名称		数	型 式	能 力	備付年月日
	ホイール・アライメ ント・テスト				年 月 日
○	サイドスリップ・テスト	1	SST-380	3.6t	R7 年 5 月 2 日
ブレーキ・テスト					年 月 日
前照灯試験機		1	HLT-185		R3 年 10 月 14 日
○	音量計	1	NL-28M		R6 年 8 月 31 日
騒音計					年 月 日
速度計試験機					年 月 日
一酸化炭素測定器		1	ALTAS-300		H25 年 2 月 10 日
炭化水素測定器		1	ALTAS-300		H25 年 2 月 10 日
黒煙測定器					年 月 日
○	オパシメータ	1	ALTAS-5100D		R1 年 11 月 30 日
コンビネーション・テスト		1	IBS-380	3.6t	R7 年 5 月 8 日
検査用スキャンツール		1	DN-VIM-003	D 02.17 / F 02.53	R6 年 10 月 1 日

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

4-③ 車検実績 [令和 7 年 5 月 1 日 ～ 令和 7 年 7 月 31 日]

車検実施年月	車検持込台数	合格台数	再検査台数	備考
令和 2 年 4 月	15 台	15 台	台	
令和 2 年 5 月	20 台	20 台	台	
令和 2 年 6 月	25 台	24 台	1 台	
年 月	台	台	台	
年 月	台	台	台	
年 月	台	台	台	
年 月	台	台	台	
計	60 台	59 台	1 台	

4－④ 最近3ヶ月間における月平均の車種別整備実績

[令和7年 5月 1日 ～ 令和7年 7月31日]

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備
普通(大型)	1.3 台	0.6 台	1.6 台	小型四輪	3.3 台	4.0 台	2.3 台
普通(中型)	1.0 台	1.0 台	3.3 台	小型三輪	台	台	台
普通(小型)	5.0 台	3.3 台	1.3 台	小型二輪	0.3 台	台	台
普通(乗用)	5.6 台	6.0 台	3.3 台	軽	3.0 台	5.6 台	4.3 台
大型特殊	0.3 台	台	台	計	19.8 台	20.5 台	16.1 台

5－① 検査施設の共同使用

共用設備事業場	事業場の名称	
	所在地	
	管理責任者の氏名	
当該共用設備までの自動車による所要時間		分

5－② 共用設備事業場の最近3ヶ月間における月平均の車種別整備実績

[年 月 日 ～ 年 月 日]

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備
普通(大型)	台	台	台	小型四輪	台	台	台
普通(中型)	台	台	台	小型三輪	台	台	台
普通(小型)	台	台	台	小型二輪	台	台	台
普通(乗用)	台	台	台	軽	台	台	台
大型特殊	台	台	台	計	台	台	台

5－③ 共同使用の自動車検査用機械器具設備

検査機器の名称		数	型 式	能 力	備付年月日
	ホイール・アライメント・テスト				年 月 日
	サイドスリップ・テスト				年 月 日
ブレーキ・テスト					年 月 日
前照灯試験機					年 月 日
	音量計				年 月 日
	騒音計				年 月 日
速度計試験機					年 月 日
一酸化炭素測定器					年 月 日
炭化水素測定器					年 月 日
	黒煙測定器				年 月 日
	オパシメータ				年 月 日
コンビネーション・テスト					年 月 日
検査用スキャンツール					年 月 日

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

備考	
----	--

第 1 1 号様式

事業者及び事業場の沿革

年 月	沿 革
平成 30 年 1 月	〇〇県〇〇市〇〇町〇－〇〇番地にて 株式会社〇〇〇 を設立
	代表取締役 〇〇 〇〇 資本金 〇〇〇万円
平成 30 年 3 月	〇〇県〇〇市〇〇町〇－〇〇番地にて株式会社〇〇〇岡山営業所を開設
平成 30 年 4 月	株式会社〇〇〇岡山営業所が自動車特定整備事業認証を取得
	認証番号 30-12345 認証取得年月日 平成 30 年 4 月 1 日
	～現在に至る

第 1 1 号様式

事業者及び事業場の沿革

[illegible]

事業場組織図

年 月 日

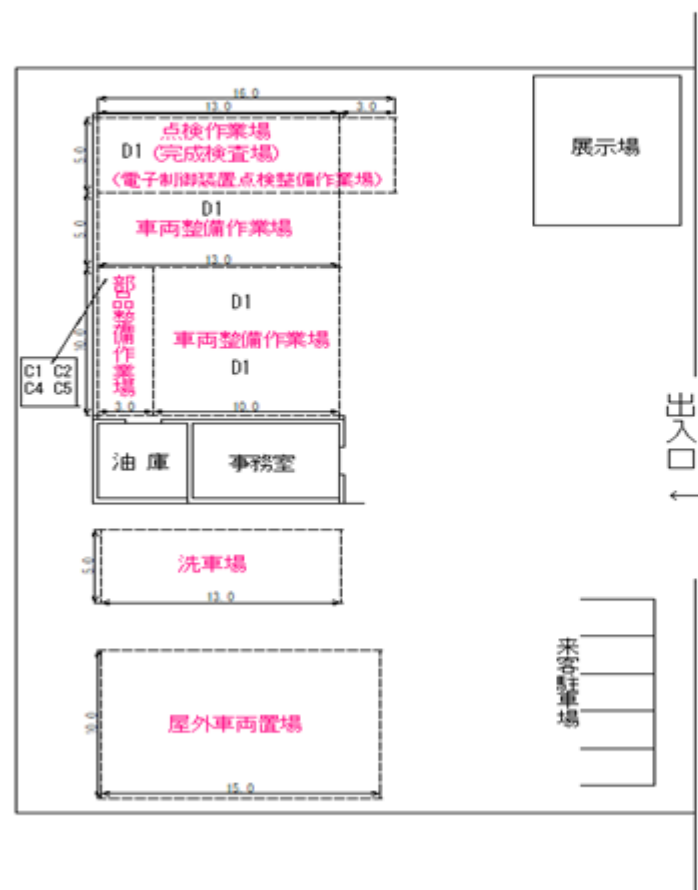
代表取締役
運輸 太郎
(事業場管理責任者) ——— 工場長
運輸 次郎
(主任技術者)
檢⊕・2 か・2 ち 檢⊕・2 か・2 ち

自動車工 5 名
その他 0 名
—————
合計 5 名

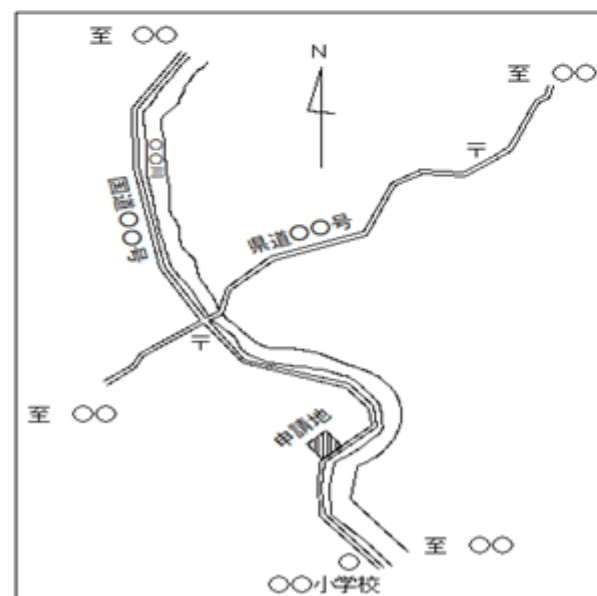
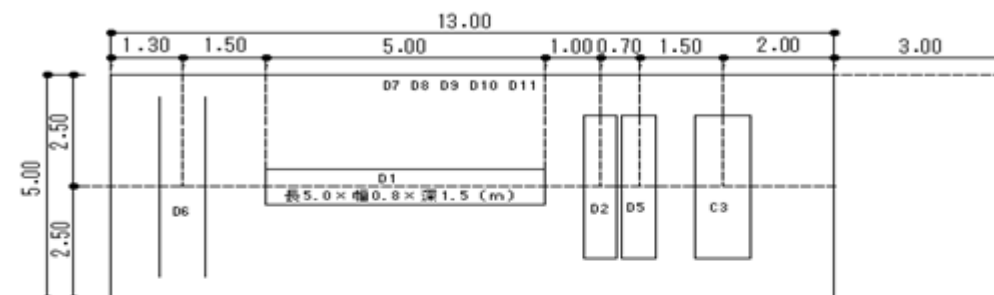
- 【略号】
檢 : 自動車検査員
⊕ : 整備主任者
2 か : 2 級ガソリン自動車整備士
2 ち : 2 級ジーゼル自動車整備士
3 か : 3 級自動車ガソリン・エンジン整備士
3 ち : 3 級自動車ジーゼル・エンジン整備士
3 し : 3 級自動車シャシ整備士
※ : 兼務
(整) : 整備士数

職 名	職 務 内 容	人 員	氏 名	
整備係	車検整備 定期点検整備 臨時整備 担当作業場の保守管理	5 名 (整 5)	運輸 太郎 運輸 次郎 国土 三郎 国土 四郎 岡山 花子	※ ※ 主・2 か 3 し
	検査係			
	受入検査 (整備主任者) 中間検査 (整備主任者)	3 名 (整 3)	運輸 太郎 運輸 次郎 国土 三郎	※ ※ ※
	完成検査 (自動車検査員) 資材管理 検査場の保守管理	2 名 (整 2)	運輸 太郎 運輸 次郎	※ ※
業務係	見積書、請求書の作成 給与労務等の管理 外注管理 用品の受入販売等 新車・中古車の販売	5 名 (整 5)	運輸 太郎 運輸 次郎 国土 三郎 国土 四郎 岡山 花子	※ ※ ※ ※ ※

1. 事業場の配置状況(単位:m)縮尺1/500



2. 自動車検査用機械器具の配置状況(単位:m)縮尺1/100



完 成 検 査 場		
間 口	奥 行	面 積
5.0 m	13.0 m	65.0 m

年 月 日